

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた九都県市首脳会議緊急メッセージ

今、世界各地で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症については、1都3県においても944名（3月31日時点）の感染症の患者が確認されており、大都市での感染拡大が顕著となっております。

一体的な圏域を構成し、人々が日々広域的に移動している九都県市では、これまで感染症対策に連携して取り組んできたところではありますが、今回の事態を早期に終息させるため、感染症の患者の発生状況や今後の医療体制など一層の情報共有を図るとともに、更なる連携強化に取り組んでまいります。

住民の皆様におかれましても、お一人おひとりがこの事態に危機意識を持っていただき、各都県市から要請されている次の点などについてご理解・ご協力賜りますようお願いいたします。

- 1 感染症の患者の爆発的な増加を防ぐため、各都県市の要請を踏まえ、お一人おひとりが適切な行動を取るようしてください。
- 2 「換気の悪い密閉空間」「多くの人の密集」「近距離での会話」の場所を避けるよう行動してください。特に、感染リスクが高いと言われる3つの条件が重なる場所には十分に注意してください。
- 3 症状の出ない方や症状の軽い方が、無意識のうちにウイルスを拡散させることが懸念されています。重症化しにくいとされる若い世代の方を含め、他の世代の方に感染させないことに配慮し、人混みへの不要不急の外出を控えてください。また、中高年を含む全ての世代の方が、夜間の外出を控えてください。
- 4 体調が悪いときは、まず相談窓口やかかりつけ医に電話で相談するなど、適切な行動を取るようしてください。
- 5 食品、日用品、医薬品などを過剰に購入される例が発生しているため、不確かな情報に惑わされず、政府や自治体からの情報に基づき、必要な量の購入にとどめるなど、冷静に対応してください。
- 6 医療を支えている医療従事者をはじめ、新型コロナウイルス対策に従事する全ての方々とそのご家族を全力で応援してください。
- 7 感染症の患者やそのご家族等に対して、人権や個人情報の保護について、ご理解とご配慮をお願いします。

令和2年4月1日

九都県市首脳会議

座長

川崎市長
埼玉県知事
千葉県知事
東京都知事
神奈川県知事
横浜市長
千葉市長
さいたま市長
相模原市長

福田紀彦
大野元裕
森田健作
小池百合子
黒岩祐治
林文子
熊谷俊人
清水勇人
本村賢太郎